

令和元年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立川永小学校
作成日	令和2年3月10日

1 教育目標

豊かな心と学ぶ意欲をもち、主体的にたくましく生きる子供を育てる

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> 基礎基本の確かな定着 子供主体の授業づくり 家庭学習の定着 読書活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳・人権教育の推進 いじめの未然防止・早期発見 高学年をリーダーとしたチーム学校づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 体力向上の推進 基本的生活習慣の確立 安全教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭・地域との連携充実 幼保小の接続。中学校区における学校間連携の推進 地域の人材及び資源の活用
重点目標に対する	<p>○学力の向上には基礎をしっかり定着させることが大切である。○子供主体の授業づくりは、教師の力量が試される。教材研究や教師間の研修が必要とされると思う。○子供が主体的に学ぶには、授業でも喜びや楽しさを多く経験すると良いと思う。○読書は想像力を豊かにし、読解力やコミュニケーションスキルを高めることができ、幅広い知識を身に付けることができるので読書活動は重要である。</p>	<p>○「豊かな心の育成」は人間として最も大切なことであり、目標として評価できる。○道徳観や人権教育は人として大切なことなので、学校での取り組みが家庭にも良い影響になると思う。○いじめでてるという感覚がなくなるといじめが始まってしまふこともある。学校生活の中でお互いに理解しあふ機会や協働する機会を増やすことでいじめ防止になると思う。○高学年をリーダーとしたチーム学校づくりは豊かな心の育成にとっても良いと思う。</p>	<p>○「健やかな体の育成」は勉強、人間形成にとって大変重要なことである。○食習慣、生活習慣は子供たちにとって、とても大切なことで適切な目標だと思う。○TVゲームやネットが普及した影響で子供の体力向上は、現代社会では非常に重要なことである。○自然災害が増えていることや車社会の現代では、自分の身を守る安全教育はとても重要で大切である。</p>	<p>○地域の方々との関わりを通して、子供たちが得るものはとても多く、良い目標だと思う。○地域との連携は、「開かれた学校づくり」につながり、教師、児童、保護者や地域の活性化になると考える。○幼保小の接続をすることで、子供一人ひとりの理解が深まると思うので可能な限り深めてほしい。○地域の方々を招き、学ぶ機会が増える事は子供たちの知識や感性が磨かれることとなるので大切なことである。○中学校区における学校間の連携は、児童の卒業後の歩みにもプラスになると思う。</p>
取組状況に対する	<p>○子供たちの学力向上の為、楽しくわかる授業が行われており先生方の努力・工夫がうかがえる。○基礎基本の定着のため、毎日の宿題(算数、国語、本読み)を欠かさず続けていて良い。○読書タイム・グループ学習がとても有意義だと感じる。「読書通帳」を貯めていくことで子供が意欲的に楽しんで読書ができる工夫がされている。○子供が自分で考え発表する授業は大変よい授業だと思う。○九九の暗記を地域の方々に協力してもらおうという発想は成功だった。</p>	<p>○自分を大切に、思いやりの心を持ち、健やかに成長していると思われる。○各学年とも、のびのびした雰囲気や学習されており児童のアンケートでも学校が楽しいが高率なのが素晴らしい。○道徳授業の充実化はとても良いと思う。○リーダーを経験することで、いじめ防止や人権教育になっていると思う。○いじめアンケートを年に数回実施し、いじめの未然防止に努めていることは評価できる。○登下校時やすれ違う時など気持ちの良い挨拶ができています。</p>	<p>○授業の中でも大いに取り組んでおり、保護者や地域の方々や連携できている事は素晴らしい。○月1回の「生活点検表」は早寝、早起き、朝ごはんの項目もあり、毎日の生活リズムを整えるのに大切なことである。○生命を大切にすることや社会のルールを守る態度について、よく教育されていることがアンケート結果からもうかがえる。○大新小学校でバスケットボール大会を見学させてもらったが、先生も生徒も一生懸命で、見ててすがすがしかった。</p>	<p>○「ホームページ」や「学校便り」等を通して学校の様子を定期的に発信してくれるので、児童や学校の様子がよくわかる。○地域の方々や交流する中で子供たちは貴重な体験ができ、新しい発見にもつながり、学習の幅も広がると思う。○地域の人たちの小学校への思いが高まってきている。参加することにより地域も成長している。○昔遊びに参加した地域の人たちへの、1年生の児童のお礼のメッセージや絵、文章が素晴らしいかった。</p>
取る組の適切さの検証結果に対する	<p>○基礎学力の定着、向上のために様々な工夫・努力がされており、児童も学校は楽しい(96.4%)とのこと、素晴らしい。○読書を通して興味関心の幅が広がり、集中力、国語力、想像力、コミュニケーション能力が向上している。○基礎は学校でも家庭でも繰り返し学ぶ機会が多い方が良いと思う。家庭での取り組みは個々違うと思うので、引き続き啓発活動を願う。</p>	<p>○「学校が楽しい」、「友達と仲良くしている」が高い率なのは、いじめをなくす基本であり評価できる。○学年を超えて役割を果たすことで協力し合うことの大切さを学べる事は協調性の育成となり評価できる。○校内に入ると、子供たちに迎えられているという雰囲気があり、暖かさを感じる。○運動会や集会で高学年の児童たちは、リーダーとして行動している。○クラスでのトラブル時には、クラスで話し合いの場を設け、きちんと迅速な対応をして下さるなど、とても配慮を感じる。</p>	<p>○ミニバスケットや陸上の朝練習など「体力向上」に取り組んでいる事は評価できる。○「生活点検表」の取り組みのおかげで、親子で生活リズムの見直しができ、改善しようという意欲がわく。○運動会での組体操は安全面に配慮しつつ行われているので、今後も安全第一に取り組んでほしい。</p>	<p>○地域の方々や交流し、感謝集会、餅つき、昔遊び、読み聞かせ、調理実習等体験できる事は、良い経験になると考える。○運動会・昔遊び・感謝集会・餅つき大会などを通して、地域の方々・学校・児童・保護者の関わりを深めることができた。○運動会や感謝集会等で、地域の高齢者も児童生徒に元気をもらっており、良いふれあいの機会となっている。○地域の教育力を大切に、活かすことに積極的に取り組んでいる。</p>
改善年度方法に向けての意見	<p>○児童の学力を把握しより一層の向上に期待する。○今後も「読書通帳」を続けていきたい。○子供たちは体力・学力共に、経験することで、少しずつ成長する。家庭ではできない経験をこれからも続けてほしい。○楽しんで学ぶ姿勢を大切にするとともに、子供自身が考え、発表して、充実した授業になるようにしていただきたい。○家庭学習の+プラスαの部分、できる子、できない子、個に応じた学習があっても良いのではないかと思う。</p>	<p>○互いを思いやる心を大切に、言葉の暴力のない学校づくりを目指していきたい。○いじめや仲間外れのない学校・学級を目指して取り組みをされているが、引き続きの取り組みを願う。○道徳観やいじめなどは、自分が経験したり学ぶことでわかることが多い。そのためにも、今後も継続的に取り組んでほしい。○「豊かな心の育成」とともに「優しい心の育成」にも努力していきたい。</p>	<p>○「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨する取り組みは、強く進めてほしい。○「生活点検表」は今後とも続けてほしい。○基本的な生活習慣は家庭が基本だが、学校で学ぶことで子供自身が、自覚して行動出来るように、引き続き取り組んでほしい。○安全教育は学校だけではなく、保護者の意識向上にも大切だと思うので保護者が学べる機会をこれからも増やしてほしい。</p>	<p>○引き続き、地域・学校・保護者が連携し、児童により良い取り組みを行っていただきたい。○地域の方々や連携することで、家庭と地域の連携にもつながっていくことと思う。世代を超えた関わりが子供たちにも、地域にも大切なことなので引き続き継続してほしい。○「ありがとう感謝集会」などで児童のみならずから受けた感動・感激を地域の参加者から児童に伝える場をつくってほしい。</p>

3 その他のご意見

○コミュニティスクールをもっと活用し、地域と共にある「学校づくり」と「学力向上」にご尽力頂きたい。○トイレのリフォームは、もっと早くできるように教育委員会に働きかけていただきたい。○教職員の皆さんがワンチームになって仕事をなさっている。とても気持ちが良く、嬉しい。○働き方改革をどのようになさっているのか聞けたらと思う。○朝のあいさつ運動は、気持ちよく1日をスタートさせる良い取り組みだと思う。○ネット社会に関しては家庭での管理、指導が不可欠である。○先生方お一人お一人の児童を大切に愛する心、真剣に真面目に児童に向き合う姿は素晴らしい。